

平成29年度 障害当事者部会の活動について

◆実施状況

第1回（平成29年5月24日）…会議形式

平成29年度下命事項および年間計画についての確認、当事者部会広報誌の内容検討、文京総合福祉センターまつりへの参加について

◆内容

- 平成29年度下命事項および年間計画についての確認

昨年度同様、下命事項として障害当事者自身からの情報発信、区民へ向けた障害理解を深めるための啓発活動が今年度の大きな柱となる。当事者部会の議論内容によっては、他各部会と連携し情報共有をしながら進める。当事者部会で考えたテーマを他部会へ投げかけて考えてもらうこともできる。今年度も交流と情報交換を目的に、他部会当事者委員に声掛けして懇談会形式の部会も行う予定。

- 当事者部会広報誌の内容検討

委員から、一言メッセージは自筆で記入したものを寄せ書きのように掲載する方がよい、活字ばかりでなく絵などを入れるのはどうか、委員の日常が紹介出来るように出来るといいのではないかなど意見があがった。

- 文京総合福祉センターまつりへの参加について

今年度の文京総合福祉センターまつりへの参加について、当事者部会として主体的に関わりたいという意見があがった。どのように参加するか意見交換を行った。参加目的は障害や当事者部会の活動を広く知ってもらうという周知活動になる。区で作成した差別解消グッズのかるたを使って、子どもたちと一緒に「かるた大会」、その周りで普及啓発のためのポスター等の掲示、当事者部会の広報をすることはどうか。

当事者部会主体での参加となると、委員が中心となった準備が必要となる。例えば、何かを販売するようになった場合には、仕入れや販売単価、販売方法、釣銭の用意や当日の売り子について、細々とした検討や準備が多くなる。結論としては、ブースを作りかるた大会をして、その周りにポスター展示をして当事者部会の活動を報告する。当事者部会委員がそこでカルタを一緒にやり、掲示物等の説明を行う。

うらめん
【裏面へ】

◆実施状況

だい かい へいせい ねん がつ にち ざだんかいけいしき
第2回（平成29年8月1日）…座談会形式

とうじしゃぶかいこうほうし ぶんきょうくそうごうふくし ほかとうじしゃぶかいいいん こうりゅう
当事者部会広報誌について、文京区総合福祉センターまつりについて、他当事者部会委員との交流

◆内容

- とうじしゃぶかいこうほうし
・当事者部会広報誌について

とうじしゃぶかいいいん さいしゅうこう かくにん おこな いちぶ くいいん ていせいあん しゅうせい 8がつちゅう ほんこう
当事者部会委員に最終稿としての確認を行った。一部、区委員から訂正案をもらい修正。8月中旬に発行

はこ さいしゅうてき りょうしょう
の運びで最終的に了承された。

- ぶんきょうくそうごうふくし
・文京区総合福祉センターまつりについて

ひづけ へいせい ねん がつ にち ぼしよ ぶんきょうくそうごうふくし かい
日付：平成29年11月12日（日）10：00～12：00 場所：文京総合福祉センター4階 リフレッシュルーム

さべつかいしやう など あつ きんかしゃ じっさい あそ けんとう じゅんび ひつよう
差別解消グッズ等を集めて参加者が実際に遊べるようにする。検討できていないことや準備が必要なため、別日に集まり具体化していくことで話がまとまった。

- ほかとうじしゃぶかいいいん こうりゅう
・他当事者部会委員との交流

そうだんしえんせんもんぶかい めいとうじしゃいいん きんか ふだんきんか そうだんしえんせんもんぶかい ふんいき ちが
相談支援専門部会から1名当事者委員が参加した。普段参加している相談支援専門部会と雰囲気が違うと
いう感想があった。他当事者部会委員からの情報提供にも関心を寄せて話を聞き、参加してよかった、
また参加したいという感想もあがった。

いっぽう とうじしゃぶかいいいん ほな あ ぎだい おお こうりゅう じかん じゅうぶん と ざんねん
一方で当事者部会員からは、話し合わなければならない議題も多く交流の時間が十分に取れずに残念と
いう意見もあった。